

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 6 部門第 3 区分
【発行日】平成23年3月17日 (2011.3.17)

【公開番号】特開2009-193468(P2009-193468A)
【公開日】平成21年8月27日 (2009.8.27)
【年通号数】公開・登録公報2009-034
【出願番号】特願2008-35219(P2008-35219)
【国際特許分類】

G 0 6 T 19/00 (2011.01)

G 0 6 T 11/60 (2006.01)

【F I】

G 0 6 T 17/40 A

G 0 6 T 11/60 1 0 0 D

【手続補正書】
【提出日】平成23年1月31日 (2011.1.31)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

撮影位置情報が付加された画像を入力するための入力部と、
地図データと入力された前記画像に付加されている撮影位置情報とに基づき、入力された前記画像中の撮影方向と相対する方向に存在する風景の画像を仮想的に作成して表示する仮想風景作成部と、

を具備することを特徴とする仮想風景表示装置。

【請求項 2】

前記仮想風景作成部は、

前記地図データ上での方向を検出する方向検出部と、

前記検出された方向に従って前記画像中の撮影方向と相対する方向に対応した風景の画像を作成し、該作成した風景の画像を、入力された前記画像の撮影者を示す画像に合成する画像合成部と、

を含むことを特徴とする請求項 1 に記載の仮想風景表示装置。

【請求項 3】

前記方向検出部は、

前記撮影位置情報と入力された前記画像に写っている風景の画像とに基づき、入力された前記画像の撮影方向を検出する同方向検出部と、

前記同方向検出部によって検出された撮影方向と相対する方向を、前記画像中の撮影方向と相対する方向として検出する反対方向検出部と、

を含むことを特徴とする請求項 2 に記載の仮想風景表示装置。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 5

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 5】

上記の目的を達成するために、本発明の第 1 の形態の仮想風景表示装置は、撮影位置情

報が付加された画像を入力するための入力部と、地図データと入力された前記画像に付加されている撮影位置情報とに基づき、入力された前記画像中の撮影方向と相対する方向に存在する風景の画像を仮想的に作成して表示する仮想風景作成部とを具備することを特徴とする。